



## 災害支援ナースをご存知ですか？



先日、島根県東部でも震度5を超える大きな地震がありました。不安を抱かれた方も多いのではないのでしょうか。

災害支援ナースとは、大規模な災害が発生した際や、新型コロナウイルスなどの感染症が蔓延した際に活動する看護の専門家のことです。災害が起きると、通常の医療機能が維持できないなどさまざまな問題が起こります。そんな時に、現地へ出向き病院などの現場を支える役割を担っています。

奥出雲病院には4名の『災害支援ナース』が在籍し、専門的な研修を受けています。



### ■災害支援ナースの強み

災害のみではなくコロナなどの新興感染症蔓延時には避難所・他医療機関に派遣され必要な看護、医療ケア、生活支援を提供させていただきます。

いつ起きるか分からない災害に備え、日頃から臨機応変に対応できる知識・技術を身に付けられるよう自己研鑽に努めております。

### ■もし島根県、奥出雲で災害が起きたら・・・

いつ私たちの住んでる地域で災害が起きるか予測できません。災害時にはまずご自身と大切な方の命を守る行動を最優先にして下さい。また、災害時には不安や緊張で体調を崩しやすくなります。奥出雲病院にも災害看護に対し専門的訓練を受けた看護師や、医療知識を豊富に備えたスタッフがたくさんいます。ぜひ、私たち奥出雲病院のスタッフに頼って頂けたらと思います。

SNSも発信中！

病院の雰囲気や取り組みについて  
Instagramにて発信しています。ぜひご覧ください！



病院 公式SNS



## 町立奥出雲病院附属 『横田診療所』 所長よりご挨拶



横田診療所 所長  
おかまとし  
岡 正登詩

- ・出身:出雲市(広島大学を卒業)
- ・専門科:総合診療科
- ・専門医:家庭医療専門医
- ・趣味:読書



地域の皆さま、いつもありがとうございます。これから横田の皆さまと温かいお付き合いをさせていただきたいと思っております。

前任の藤原先生は、非常に幅広い分野で、手厚い診療を続けてこられました。その素晴らしい診療をしっかりと引き継ぎ、まずはこれまでの日常的な診療を変わずに続けていくことが私の第一の務めだと考えております。

皆さまへの負担を最小限に抑えつつ、「地域全体での連携」を強化し、長くこの場所で診療を続けていけるよう努めてまいります。どうぞ、これからよろしくお願い申し上げます。

## 『家庭医』は何が違うの？



家庭医療専門医(家庭医)は、従来の臓器別に分かれた医療ではなく、皆さんの心・身体・家族・生活全体を見て、今一番必要な医療を提供する専門医です。

### 【だれでも】

赤ちゃんからお年寄りまで、  
家族みんなを診る先生です。



### 【なんでも】

風邪やケガ、心の悩み、予防接種まで、  
まず相談できる「医療の入り口」です。



### 【ずっと】

病気の時だけでなく、  
普段の健康や生活の背景まで  
「まるごと」長く寄り添います。



### 【つなぐ】

必要に応じて、適切な専門医や  
介護・福祉のサービスへ  
スムーズにつながります。

